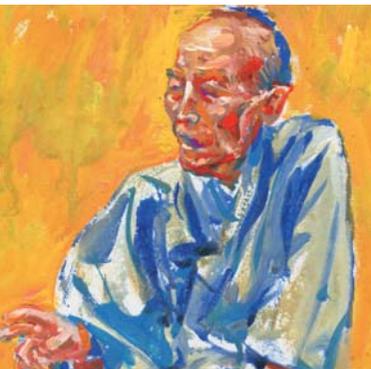


展示作家紹介



【素描】中嶋 修

1986年武蔵野美術大学大学院造形研究科(油絵コース)終了。主体美術協会会員、日本美術家連盟会員。ライフワークとして横浜にぎわい座を描き、2017年10/9日放送日テレBS笑点ドラマスペシャル桂歌丸では、エンドロールに作品画像を提供するなど落語家からも親しまれている。神奈川県在住。



【墨彩画】コール・ノートン

1985年米国ウィスコンシン州生まれ。ウィスコンシン州 ミルウォーキーの大学にて美術学士取得。2014年同校にて人物デッサンの指導・プログラム再構築にあたる。2012年古武道の修行で初来日。2017年春に上海出身の水墨画家白浪氏の下で本格的に学ぶため青梅市へ移住。第27回全日中展にて村山富一元総理賞受賞。



【陶芸】アーロン・リー・ブラウン

1997年慶應義塾大学へ交換留学生として留学。2000年米国ノースカロライナ州立大学、東洋文学科を卒業。2006年東京藝術大学大学院陶芸科卒業。同年九州産業大学大学院酒井田柿右衛門研究室大学院修士課程入学。博士号取得。現在、福井県・金津創作の森にて創作活動中。
2018年2月20～26日麻布十番パレットギャラリーで展覧開催



【日本画】立松彩子

1983年福岡生まれ。九州産業大学芸術学部美術学科日本画コース卒業。福岡岩田屋三越・銀座ギャラリー枝香庵・吾妻橋ギャラリーアビント・日本橋 space2×3等でグループ展示を中心に作品を発表。2018年より国立市「つくし文具店」にてデザインを実践的に学び日直(第7期生)を勤める。

ごあいさつ

『福岡インディペンデント映画祭』の10周年企画として、枝香庵さまのご協力で「ギャラリーを文化サロンとした作家とお客様の交流会」を『和魂洋彩-作家と乾杯』と題し、チャリティと若手作家育成のイベントを初開催します。

和をテーマにしたアート作品の展覧会と、その空間で「映画」の上映を通じて「ものづくり」に携わる若手アーティストがジャンルの超えた交流を出来、映画の世界を体験できる双方向型のイベントとなっております。

この機会に銀座のギャラリーがはじめての方にも映画や美術を通じて、人と人、人と社会を笑顔で繋ぐきっかけとなりましたら幸いです。

本イベントの趣旨に快くご賛同頂きました美術作家・映像作家・後援・協賛の皆様に感謝申し上げます。

福岡インディペンデント映画祭 代表 金石智宏
デザインオフィス Simple-Smile

各イベントの事前申込はコチラ【前日迄にご予約ください】

福岡インディペンデント映画祭(カネイシ)

TEL092-741-4505
entry@fidff.com

参加者氏名・お電話番号・参加日時をお知らせ下さい。



<https://www.fidff.com/201802/index.html>

【会場】 GALLERY 枝香庵 Flat ギャラリー枝香庵 Flat

東京都中央区銀座 3-3-12-7F TEL 03-3567-8110
(銀座駅C8出口より徒歩1分)



主催:福岡インディペンデント映画祭 代表 金石智宏 / 共催:グリクリエイツ株式会社
後援:日本酒文化を楽しむ会:主宰杉原英二氏、認定NPO 法人ジャパン・プラットフォーム
協力:ギャラリー枝香庵、株式会社みいの寿、デザインオフィスSimple-Smile

～ 熊本地震・九州北部豪雨チャリティ企画～

和魂洋彩

WA KON YOU SAI 作家と乾杯

若手作家育成と
人道支援のジャパン・プラットフォームを応援する会

和をテーマに
銀座のサロンで
作家と語る4日間



2018年2月22日(木)～25日(日)

22日(木)、23日(金) 作品展示

和をテーマにした4人の
美術作家による作品展示

22日(木)23日(金) 11:30~18:00 **無料**



※22日(木) 18:00~19:00 **無料**

作家に必要なデザイン思考

作家が作品制作のほかに必要な活動情報の発信や注意点、コンセプト設計やライフワークについてなど若手作家の方を対象に今回の展示の趣旨を交えてお伝えします。



主催: 金石智宏(司会)

1980年山口県出身。専門学校のWEBとデザインの講師。2005年にデザイン制作会社シンプルスマイルを経営。病院・土業・店舗・ギャラリー・行政案件など印刷物は500件以上、ホームページは100件以上を制作。起業当初より若手作家たちの活動をサポート、ホームページ・DMなどトータルデザイン制作やアートイベントの企画・広報・運営などを行う。『福岡インディペンデント映画祭』代表・総合プロデュースを務める。2018年度で10年目を迎え、延べ1000作品以上を上映し自主映像作家の交流と育成を目的に活動している。

※23日(金) 18:00~20:00 **500円**

出展作家との懇親会

美術ジャーナリスト藤田一人氏をお招きして、展示作家と「作家活動は何のため？」をテーマに作家のお悩み相談など、気軽に作家と交流できる懇親会を行ないます。



ゲスト: 藤田一人(美術ジャーナリスト)

1960年大阪生まれ。東京藝術大学芸術学科卒業後、美術雑誌「月刊美術」の編集に携わる。99年に独立後は、フリーの美術ジャーナリストとして新聞、雑誌で美術批評、美術界ドキュメントを執筆。現在、「東京新聞」「光明新聞」等で美術評を連載。著書に「SKY SCAPEの画家 沢田哲郎」(阿部出版)、共著に「高橋節郎 漆・黒と金の物語」(実業之日本社)等がある。その他、中央大学兼任講師、東京工芸大学非常勤講師として教鞭をとり、国内・海外の公募展審査員も務める。

24日(土) 映画上映と日本酒

映画『一献の系譜』が結ぶ 能登×福岡
～ お食事・日本酒試飲・上映会 ～

24日 12:00~14:30 1回目 **3000円**

上映 ゲストトーク 日本酒試飲 おつまみ

24日 15:00~17:30 2回目 **3000円**

上映 ゲストトーク 日本酒試飲 おつまみ

24日 18:00~21:00 3回目 **5000円**

上映 ゲストトーク 日本酒試飲 おつまみ **夕食**



『一献の系譜』 2015/103分

石川県 能登半島出身の酒造り技能集団「能登杜氏」。夏は漁業や農業に勤しみ、自然と共に暮らす姿がありました。酒造りとは、農閑期となる冬、現金稼ぎのため仕事を求め働きに出たことが始まりです。家族と離れ、辛く厳しい現場で、蔵全体の行く末を左右するほどの責任が課せられる一人の選ばれし「杜氏」のドキュメンタリー。



監督: 石井かほり ナレーション: 篠原ともえ

ジャパン・プラットフォーム(JPF)とは

世界各地における自然災害による被災者、紛争による難民に対し、迅速で効果的な緊急人道支援を実施しています。2000年発足以来、47の国・地域において総額400億円、約1,200事業の人道支援活動を展開してきました。緊急人道支援のプロフェッショナルとして、国内・海外の被災者や難民のニーズに根ざしたプログラムを実施しています。



【熊本地震支援活動】
益城町の家屋©JPF



【九州北部豪雨被災者支援】
上空から撮影した被災地©PWJ/CF/A-PAD Japan

25日(日) 映画の世界を体験

映画が紡ぐ日本の芸能文化と
映画祭受賞作品招待上映

25日 11:00~14:10 **映画と落語 1500円**



ねぼけ Neboke

監督: 峯崎紀仁

うだつの上がない落語家と、彼を献身的に支える恋人の愛と葛藤を描いた群像劇。2人はわだかまりを抱えたまま結婚に踏み切れずにいた。

監督・主演俳優ゲストトークと主演俳優:友部康志氏によるプチ寄席付

25日 14:30~16:10 **映画と音楽 1500円**



柴野太朗監督 特集上映

FIDFF2016準グランプリ作品「モラトリアム・カットアップ」他、特集上映を行います。新たな表現に挑戦し続ける若き監督の作品を是非ご覧ください。

ゲストトークと劇中音楽を全て手がける井上湧(Churchill)によるミニLIVE付

25日 16:30~18:10 **映画と出汁 1500円**



加藤大志監督 特集上映

FIDFF2015グランプリ作品「きらわないでよ」、「こんなものの中身」他、特集上映を行います。圧倒的な映像美と登場人物の心理描写に心震える作品を是非ご覧ください。

加藤大志監督のゲストトークと映画に関連して「温かい出汁」付

18:30~20:00 **作家と乾杯 1500円**



この4日間のまとめとして懇親会をかねた交流イベントを行います。美術作家・映像作家と乾杯!1ドリンクとおつまみ付